

序章 構想策定の流れと体制

序章 構想策定の流れと体制

亀岡まるごとガーデン・ミュージアム・プロジェクトの推進に向けて、平成 29 (2017) 年 1 月 13 日、亀岡市、京都学園大学バイオ環境学部、京都大学大学院地球環境学堂、亀岡市都市緑花協会、アドバイザーとして福井県立大学の 5 者で協力協定を締結した。また市内全域のうち、都市部（主に市街化区域及びその周辺）を京都学園大学、農村部（都市部を除く地域）を京都大学の研究対象範囲として、平成 28 年度亀岡まるごとガーデン・ミュージアム構想策定に関する調査・研究を行い、また福井県立大学・進士五十八学長がアドバイザー業務を行うこととなった。

平成 28 (2016) 年度は、市民とともに亀岡市全体を庭園・博物館と見立てたまちづくりを行うため、①亀岡市における自然や生物多様性において保全、再生すべき対象物の抽出、②歴史的・文化的にみて保全、復元または創出すべき景観資源の抽出を行い、③地域資源の活用と花と緑によるまちづくりの基本方針の検討を行った。

平成 29 (2017) 年度は、構想実現に向けた具体的施策を提案した。

表序－1：構想策定までの流れ

平成 28 年度	H29. 1. 13	亀岡まるごとガーデン・ミュージアム・プロジェクト協力協定締結（亀岡市、京都学園大学バイオ環境学部、京都大学大学院地球環境学堂、亀岡市都市緑花協会、福井県立大学）を締結 平成 28 年度亀岡まるごとガーデン・ミュージアム構想策定に関するアドバイザー業務委託（進士五十八氏）を締結
	H29. 1. 20	平成 28 年度亀岡まるごとガーデン・ミュージアム構想策定に関する調査・研究委託（都市部編：京都学園大学、農村部編：京都大学）を締結
	H29. 3. 18	景観講演会において市民へのアンケート実施
平成 29 年度	H29. 6. 2	平成 29 年度亀岡まるごとガーデン・ミュージアム構想策定に関するアドバイザー業務委託（進士五十八氏）を締結 同調査研究委託（都市部編：京都学園大学、農村部編：京都大学）を締結
	H29. 9. 8	亀岡駅北駅前広場に関する懇談会（景観審議会委員）を開催
	H29. 10. 7	農村部構想及び京都・亀岡保津川公園に関するワークショップ（意見交換会）を開催
	H29. 10. 18	京都・亀岡保津川公園に関する環境保全専門家との意見交換会を開催
	H29. 11. 20	先進地視察：国営明石海峡公園神戸地区「あいな里山公園」
	H29. 11. 30	保津小学校 6 年生総合学習にてアンケート実施
	H29. 12. 12	亀岡駅北駅前広場に関する意見交換会（亀岡駅北土地区画整理組合三役）を開催
	H30. 1. 9	亀岡駅北駅前広場に関する意見交換会（京都府文化スポーツ部）を開催
	H30. 1. 19	京都・亀岡保津川公園に関する意見交換会（保津町自治委員）を実施
	H30. 1 月-2 月	農村部構想に関する関係自治会へのアンケート実施
	H30. 2. 3	京都・亀岡保津川公園に関するワークショップ（意見交換会）を開催